# 学びを支える『通級による指導』充実事業

（文部科学省委託事業 管理職をはじめとする教員の理解啓発・専門性向上のための体制構築事業）

## 発達障がい等のある児童生徒の学びの保障

通級による指導の充実を図るとともに、**校内支援体制の構築**、及び**教員の専門性の向上**を推進する。

## 特別支援教育推進人材育成システムの構築

### 1 特別支援教育の担当者別育成指標の作成

【県の教職員育成指標の別葉（特別支援教育担当者別）の作成】

○ 担当者
- 管理職
- 通常の学級担任
- 特別支援学級担任
- 通級による指導担当
- 特別支援教育コーディネーター

知識習得

実践

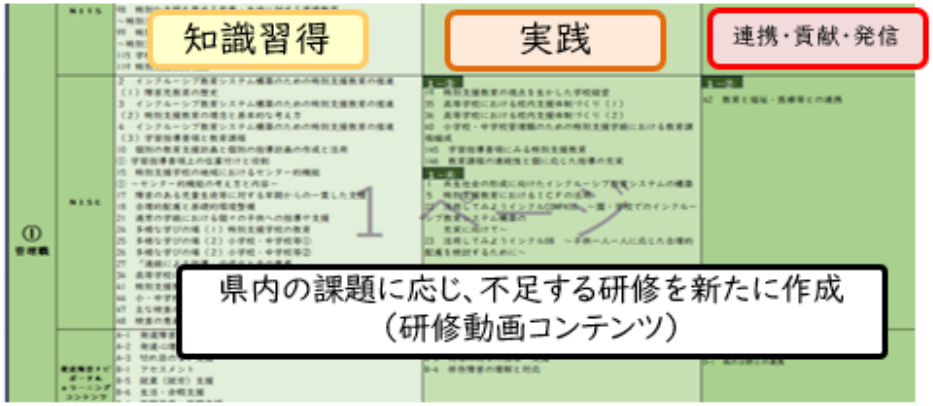
連携・貢献・発信

ごとに作成・整理

### 2 キャリアに応じた研修内容の整理

【作成した指標をもとに『研修一覧』として既存の研修を整理】

○ 担当者・キャリアごとに研修を整理




### 3 管理職向け特別支援教育研修の実施

○ 管理職向け特別支援教育研修の整備
- 障害特性や配慮、就学について
- 特別支援教育の視点を生かした学校運営 等

○ エリアサポート体制のエリア巡回支援の活用
- エリア担当教員より、管理職をはじめとする全ての教員への校内の支援体制の充実について助言

### 4 その他

○ 全教職員を対象とした研修会の実施
- 令和6年・7年度の2箇年で、全教職員が受講必修の研修を実施する。

○ 自治体を指定した校内支援体制の研究
- 令和7年度は2自治体を指定し、宮崎大学との共同研究で、SWPBSの実践研究を行う。
  また、その成果を発信する。